



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 増田製粉所
 コード番号 2008 URL <http://www.masufun.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼総務部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 武政 亮佐
 (氏名) 岩永 和弘

TEL 078-681-6701

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	4,766	0.3	246	△20.1	254	△19.6	122	△20.7
25年3月期第2四半期	4,752	△5.8	309	△17.3	316	△17.1	155	△6.5

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 171百万円 (△9.9%) 25年3月期第2四半期 190百万円 (△12.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	13.48	—
25年3月期第2四半期	17.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	7,563	4,016	47.0	389.88
25年3月期	7,298	3,904	47.6	380.87

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 3,556百万円 25年3月期 3,474百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	6.00	6.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,500	5.0	490	△5.8	500	△3.5	290	6.7	31.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	10,000,000 株	25年3月期	10,000,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	878,767 株	25年3月期	877,771 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	9,122,043 株	25年3月期2Q	9,122,474 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による景気対策への期待感もあり回復基調にあるものの、雇用情勢や個人所得が好転するには至らず、消費者の先行き不安感から節約志向が依然として高く、経営環境は非常に厳しいものとなりました。

このような環境下、当社グループは企業体質強化に努め、合理化、効率化を強力に推進し、当社グループの販売網や製品特性を活かした販路拡大の促進など、業績の向上に努力いたしますとともに、業務提携先である日東富士製粉株式会社とのシナジー効果の創出に注力いたしました。一方で、外国産小麦の政府売渡価格が平成25年4月から平均9.7%引き上げられたことに伴い、業務用小麦粉の販売価格を改定いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は47億6千6百万円（前年同期比1千3百万円増、0.3%増）となりました。営業利益は2億4千6百万円（前年同期比6千2百万円減、20.1%減）、経常利益は2億5千4百万円（前年同期比6千1百万円減、19.6%減）、四半期純利益は1億2千2百万円（前年同期比3千2百万円減、20.7%減）、四半期包括利益は1億7千1百万円（前年同期比1千8百万円減、9.9%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①製粉

当社グループの主要事業である製粉事業におきましては、売上高は26億9千3百万円（前年同期比7千4百万円増、2.8%増）と前年を上回りましたが、製造コストの増加等により営業利益は1億3千1百万円（前年同期比3千3百万円減、20.0%減）となりました。

②食品

食品事業におきましては、売上高は20億7千3百万円（前年同期比6千万円減、2.8%減）、営業利益は1億5百万円（前年同期比3千1百万円減、23.0%減）となりました。

当社グループの売上高は、上半期と下半期とでその構成内容に季節要因による著しい相違があります。これは、当社グループの食品事業において、主要製品である乾麺の需要期が夏場であり、4月～8月に売上が集中する傾向にあるためであります。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結累計期間末における総資産残高は前連結会計年度末に比べ2億6千5百万円増加し、75億6千3百万円となりました。

流動資産残高は前連結会計年度末に比べ3億2百万円増加し、41億2千万円となりました。この主な要因は、原材料及び貯蔵品が4億7千万円増加した一方で、商品及び製品が1億6千1百万円減少したことによるものであります。

固定資産残高は前連結会計年度末に比べ3千7百万円減少し、34億4千2百万円となりました。この主な要因は、有形固定資産が5千万円減少したことによるものであります。

負債の残高は、前連結会計年度末に比べ1億5千3百万円増加し、35億4千7百万円となりました。この主な要因は、短期借入金が2億9千1百万円増加した一方で、支払手形及び買掛金が6千5百万円、長期借入金が3千6百万円減少したことによるものであります。

純資産の残高は、利益剰余金が6千8百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ1億1千1百万円増加し、40億1千6百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）は、前年同四半期連結累計期間末に比べ4千3百万円増加し、7億2千万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果使用した資金は、1千万円（前年同期は1億2千7百万円の使用）となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益が2億4千9百万円、減価償却費が1億6千5百万円となった一方で、たな卸資産が3億8百万円増加し、仕入債務が6千5百万円減少したことによるものであります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、1億4千4百万円（前年同期は1億8千万円の使用）となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出1億3千9百万円によるものであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果獲得した資金は、1億9千4百万円（前年同期は4千5百万円の獲得）となりました。これは主として短期借入金の増加2億9千5百万円、配当金の支払5千4百万円、長期借入金の減少4千万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月13日に公表いたしました平成26年3月期（平成25年4月1日～平成26年3月31日）の連結業績予想につきまして変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	680,736	720,356
受取手形及び売掛金	1,009,276	1,006,809
商品及び製品	1,124,604	962,755
原材料及び貯蔵品	876,799	1,346,894
繰延税金資産	56,507	40,105
その他	70,674	44,986
貸倒引当金	△505	△980
流動資産合計	3,818,092	4,120,927
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,387,764	1,361,781
機械装置及び運搬具（純額）	961,056	916,735
土地	494,931	494,931
リース資産（純額）	4,787	4,134
建設仮勘定	8,880	19,303
その他（純額）	30,523	40,652
有形固定資産合計	2,887,942	2,837,538
無形固定資産		
その他	8,605	7,315
無形固定資産合計	8,605	7,315
投資その他の資産		
投資有価証券	399,648	422,976
長期貸付金	95	—
繰延税金資産	5,005	5,608
その他	188,461	178,998
貸倒引当金	△9,514	△9,514
投資その他の資産合計	583,696	598,068
固定資産合計	3,480,244	3,442,922
資産合計	7,298,337	7,563,850

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	611,561	545,581
短期借入金	2,130,004	2,421,650
リース債務	1,370	1,370
未払法人税等	109,015	77,103
その他	318,063	307,432
流動負債合計	3,170,015	3,353,137
固定負債		
長期借入金	36,648	—
リース債務	3,655	2,970
退職給付引当金	62,296	66,391
繰延税金負債	31,497	39,780
その他	89,295	84,910
固定負債合計	223,393	194,053
負債合計	3,393,409	3,547,190
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	67,638	67,638
利益剰余金	2,994,308	3,062,536
自己株式	△202,606	△202,861
株主資本合計	3,359,340	3,427,313
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	115,082	128,908
その他の包括利益累計額合計	115,082	128,908
少数株主持分	430,504	460,437
純資産合計	3,904,927	4,016,659
負債純資産合計	7,298,337	7,563,850

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	4,752,723	4,766,275
売上原価	3,818,261	3,899,829
売上総利益	934,462	866,446
販売費及び一般管理費	625,342	619,562
営業利益	309,120	246,884
営業外収益		
受取利息	50	42
受取配当金	5,516	6,760
貸倒引当金戻入額	3,112	—
その他	7,185	8,171
営業外収益合計	15,864	14,973
営業外費用		
支払利息	8,057	6,910
その他	15	7
営業外費用合計	8,072	6,918
経常利益	316,912	254,939
特別利益		
固定資産売却益	10	—
特別利益合計	10	—
特別損失		
固定資産除却損	455	5,867
固定資産処分損	2,198	—
特別損失合計	2,654	5,867
税金等調整前四半期純利益	314,268	249,071
法人税等	118,325	91,471
少数株主損益調整前四半期純利益	195,943	157,599
少数株主利益	40,871	34,638
四半期純利益	155,071	122,961
少数株主利益	40,871	34,638
少数株主損益調整前四半期純利益	195,943	157,599
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,344	14,120
その他の包括利益合計	△5,344	14,120
四半期包括利益	190,598	171,720
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	150,604	136,787
少数株主に係る四半期包括利益	39,994	34,932

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	314,268	249,071
減価償却費	168,564	165,854
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,112	474
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	2,904	4,095
受取利息及び受取配当金	△5,567	△6,802
支払利息	8,057	6,910
有形固定資産除却損	455	5,867
有形固定資産処分損益 (△は益)	2,188	—
未払消費税等の増減額 (△は減少)	2,947	△9,224
売上債権の増減額 (△は増加)	△242,376	2,467
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△175,045	△308,246
仕入債務の増減額 (△は減少)	△135,297	△65,980
その他	38,542	52,600
小計	△23,469	97,087
利息及び配当金の受取額	5,567	6,802
利息の支払額	△8,493	△7,404
法人税等の支払額	△101,179	△107,104
営業活動によるキャッシュ・フロー	△127,575	△10,618
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△180,031	△139,099
有形固定資産の除却による支出	—	△3,870
無形固定資産の取得による支出	△400	—
投資有価証券の取得による支出	△1,287	△1,405
貸付金の回収による収入	808	125
その他	215	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△180,695	△144,249
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	160,000	295,000
長期借入金の返済による支出	△56,502	△40,002
リース債務の返済による支出	△685	△685
自己株式の取得による支出	—	△255
配当金の支払額	△54,733	△54,569
少数株主への配当金の支払額	△2,500	△5,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	45,579	194,487
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△262,692	39,619
現金及び現金同等物の期首残高	939,678	680,736
現金及び現金同等物の四半期末残高	676,986	720,356

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益及び包括利益計算書計上額(注) 2
	製粉	食品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,618,912	2,133,810	4,752,723	—	4,752,723
セグメント間の内部売上高又は振替高	74,922	8,668	83,591	△83,591	—
計	2,693,835	2,142,479	4,836,314	△83,591	4,752,723
セグメント利益	164,758	136,704	301,462	7,657	309,120

(注) 1. セグメント利益の調整額7,657千円はセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益及び包括利益計算書計上額(注) 2
	製粉	食品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,693,030	2,073,244	4,766,275	—	4,766,275
セグメント間の内部売上高又は振替高	56,733	7,690	64,424	△64,424	—
計	2,749,764	2,080,935	4,830,700	△64,424	4,766,275
セグメント利益	131,752	105,297	237,049	9,834	246,884

(注) 1. セグメント利益の調整額9,834千円はセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整しております。